

藤巻だより

静かな環境を守り 高速道路に反対する会

◎ 28日 名東区役所で説明会。全員参加！ 午後0時45分 反対看板前集合！

◎ ルートは 2組 - 4組 - 8組の直下案。排気塔は新地南。

▼ **役員の内情に続こう！**

高速道路変更厚幸に開示する市当局の説明会は、広報NO.10で報告したとおり、28日午後1時30分～4時30分、名東区役所で行われます。名東区が、全戸のドアマツで、市当局は説明資料パンフレットを事前に配印したと、私たちの運動に対して、並々ならぬ作戦、配慮をみせています。市当局の資料は、一見すると、それなりに理解されそうな書き方がしてありすが、よく読めば、私たちの疑問、不安、反対の根拠にこたえていないことがはつきりしています。説明会では、大いに内いいただきましょう。そして、納得できずまで、説明会を南へ移すよう要求し、がんばりたいと思います。正堂様のおきせ説明会を計ではダメです。会では、以下の質問を用意し、役員との交際に立ちます。皆さんもどうぞ！なお問題の通過ルートですが、最新情報では 2組 - 4組 - 8組の地下が決定的。排気塔は 新地の南 20~30m 付近のようです。

▼ **再度の説明会へ持参しましょう！**

質問項目 (状況により、順序、内容の変更はあります。臨機応変が必要)

- ① 変更の理由、変更案の不備、経済性、公害対策の差 など 総合的の課題。
- ② 3条件 8項目との関連、適合案、不適合案、各項目別。
- ③ 高速道路のメリタ、デメリットなど。予算規模と市民税、神戸市の状況との関連。
- ④ 高速道路の性格について ① 必要性 ② 総合交通体系の中での位置づけ ③ 交通量の詳細
- ⑤ 周辺に及ぼす影響 ① 藤巻町の地形、地質とトンネル工事との関係 (深さ=断面図、地盤沈下・家屋の傾き、水脈の移動・水枯れ、騒音・振動など) ② トンネル出入口と換気所に関する問題点 (位置、出入口周辺の騒音振動対策、同じ排気ガス対策、換気所の位置・構造・能力・影響、排気ガスの人体・動植物・野鳥などに及ぼす影響 など) ③ 溝・池
- ⑥ 工事中に起る諸問題おび対策 ① トンネル工事の期間 ② 工法、土砂搬出法、使用道路など
- ⑦ 工事前の安全対策・作業時間帯と制限 (とくに学童、婦人、各個人生活との関連) ⑧ 工事の騒音・振動への対策 ⑨ トンネル本の利害得失、理由、排気ガスの拡散計算式は?
- ⑧ 工事後の対策その他 ① 工事後の地盤沈下・家屋の傾き・地下水問題での補償と特別契約 ② トンネル上・家屋の地上権 (断られた?) と補償 ③ 公園・風致地区、牛ノ種住居専用地区内を高速道路が通る行政上の矛盾ではないか - 法律、条例との関連。緑の環境保全と都市高速道路について。
- ⑨ 環境アセスメント (事前調査) と、その不備 (名東区の場合)、バックグラウンドの実態と高速道路に及ぼす影響。
- ⑩ その他、いろいろあります。

◎ **各組長・広報部は出席者確認を！**

高・速・道・路・反・対 14

51.6.9

藤巻 だより

静かな環境を守り
高速道路に反対する会

「高速道路 新ルート案(藤巻ルート) 留保でゴー」 反対運動さらに拡充の要!

すでにご承知のとおり、名古屋都市高速道路問題は、23/日、本議会建設環境部会が「1号線東部の四谷一高野間(藤巻町への変更案ルート)は留保」などの条件をつけて]用、県へ原案送付となりました。この藤巻ルートは、私たちにとって、あらゆる意味、親身から納得できないものであり、「留保」は当然のこと、むしろ撤回されるべきものです。今回のことは、私たちの昨年からの、熱意ある町ぐるみの、反対運動の成果であり、関係各位のご努力のたまものでもあります。でも、これで安心するわけには参りません。留保、といつても、「環2の事業決定まで」という、一種の期限付きですし、わからないこと、政治・経済の情勢など、まだまだ問題は多いのが実情です。

ちなみに、環2は建設省の所管。細部の構造、事業主体、事業決定の見直しなど、はっきりわかっています。名古屋側は「環2を早く」と、建設省に要望しているそうです。

問題は、今後、村村複雑化しそうな気配、そして、私たちをめぐった情勢も、変化し、浮沈しそうなようです。私たちは、アンケート結果にあつたとおり、「案撤回」おがみげらねばなりません。

全住民の、これまでに以上の結束と勉強、調査が必要。会としては、それぞれの使命を持つ各部が、さらに活動に活動し、隣接地区などとの連帯を村村強め、運動を盛り上げたいと思つて。

次期役員会のお知らせ

- ◎13日(日)午後7時30分
- ◎小池さん宅(2丁目)

- ◎新事態の分析
- ◎今後の活動力
- ◎公園復旧状況問題
- ◎住民総会検討

- ◎各部長は必ず集合ください
- ◎岡本名大助教授講義(予定)

広報部からのお知らせ

- ◎近く「声」の箱設置(反対看板置き広報板に)
- ◎反対立看板分散配置(各組単位くらいに分散)
- ◎各新聞切り抜き指示(鋭意検討中)

[藤巻町説明会] 鋭い意向 ↔ 当局あやふや

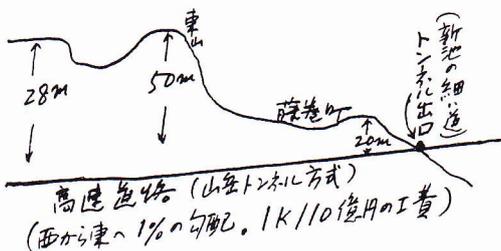
換気所留保
汚染解決策なし
東山公園は大切

やや色あせた感はありますが、5月29日朝の藤巻町説明会の模様を記す。詳細は広報部にメモ録音が保存してあります。お趣、阪本、本谷各年試あり。市から山田計局局長、小野田参事、伊藤主幹らが出席。住民は約150人。早朝開催。

市答弁説明の主な点

私の目の黒い間は、藤巻町に高速道路は通させない(撤回案)

- ①会からの公園復旧状況には10日前後に正式文書回答す。
- ②換気所問題は保留。洞洞実験でデータ出し改めて説明したい。(計画が保留)
- ③具体的事前調査はしていない。環境調査は。予測データのみ。CO₂/OK、NOx/180k。
- ④大気汚染…バックグラウンドは不向。単純データ提出。野外実験は無理。
- ⑤東山公園の重要性は認識している。
- ⑥その他、経路の繰り直し、抽象論ばかり。資料出さず説明もあまい。



(声)

(投稿歓迎)

説明会では、委員の方々の周到なご配慮、先方の方の考案お知恵に感服、皆様の声に心から同調した。環境汚染自然破壊へと強行する当局に腹が立つ。自覚を持って、やめることからやってみよう。女性も大声で反対を!(2丁目、A女)